

● 令和2年度 第3回 交流会 『子どもの内分泌疾患疾患』 ●

講 師：広島大学病院 小児科 坂田 園子先生
実施日時：令和2年10月1日（木） 14：00～16：00
会 場：広島県東広島庁舎（西部東保健所）
対 象 者：成長ホルモンに關与する内分泌疾患の子どもの家族、
支援関係者、関心のある方
参 加 者：家族6名、保健師4名、養護教諭1名、コーディネーター1名
担当：西部東保健所

● 講演内容

- ①こどもの成長について 食生活・運動・睡眠・遺伝など
- ②低身長と成長ホルモン分泌不全 正しい身長の評価、成長曲線、精密検査
- ③SGA 性低身長 SGAの要因、日本での低出生体重児の増加
- ④プラダーウィリー症候群、ターナー症候群
症状、問題点、治療、成長ホルモンの治療効果について
- ⑤思春期の異常、その他低身長をきたす疾患
思春期早発・遅発症、甲状腺機能低下症、脳腫瘍、愛情遮断症候群、アレルギー除去食に伴う成長障害
- ⑥成長ホルモン治療の実際について



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「子どもが該当疾患のため」「チラシが届いたのがきっかけ」

「通院している児童がいるので是非お話を聞いてみたかった」

<参加された方の感想>

「すごく分かりやすく勉強になりました」「少人数で話しやすかった」

「保護者の方からのお話も聞いて参考になりました」

● 相談員より一言

西部東地区で低身長についての交流会を開催し、色々な疾患のお子さんの保護者と、関係者からの参加を頂き、皆さんから特有や共通の悩みが聞かれました。スペースをしっかりと取って感染対策も万全に行われての開催でした。

